

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年4月7日(2005.4.7)

【公開番号】特開2001-202324(P2001-202324A)

【公開日】平成13年7月27日(2001.7.27)

【出願番号】特願2000-305035(P2000-305035)

【国際特許分類第7版】

G 0 6 F 13/14

G 0 5 B 15/02

G 0 5 B 23/02

G 0 6 F 13/00

【F I】

G 0 6 F 13/14 3 3 0 B

G 0 5 B 15/02 A

G 0 5 B 23/02 T

G 0 6 F 13/00 3 5 7 A

【手続補正書】

【提出日】平成16年6月1日(2004.6.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

一般的に言えば、F i e l d b u s プロトコルなどのこれらの専用通信プロトコルのいくつかの場合、多数のデバイスがバスまたはネットワークに接続され、バスまたはネットワーク上で(制御装置に接続されている) I / O デバイスと通信する。F i e l d b u s プロトコルのケースでは、各デバイスは I / O デバイスに対し、およびそれによって制御装置に対し1つまたは複数の信号を別個に送信することができる。その結果、F i e l d b u s プロトコルは、各デバイスが(個々の信号タグ名等を有する)個々の信号を任意の所望される時点で、あるいは特に指定された時点で通信することができるため、バスを使用し、専用 I / O を実行する。同様に、H A R T プロトコルは、各H A R T デバイスと I / O デバイスの間で伸びる別個の回線または通信路を使用し、それによりH A R T 信号を任意の時点でローカル I / O デバイスに別個に送信できるようにする。その結果、H A R T プロトコルはローカル I / O 動作を実行する。

なお、従来技術として、米国特許第5,862,052号明細書、国際公開97/29408号パンフレット、国際公開97/29409号パンフレット及び国際公開98/36335号パンフレットに記載の発明を挙げることができる。